

『仙台フィルハーモニー管弦楽団』が宇都宮短期大学で演奏会

6月16日(金) 文化庁主催「文化芸術による育成事業」として、仙台フィルハーモニー管弦楽団が、宇都宮短期大学の須賀友正記念ホールでコンサートを開催しました。

参加した附属中学、高校、短大の生徒・学生は、六十名を超えるフルオーケストラの迫力のサウンドに、目を輝かせながら聴き入っていました。

また、仙台フィルの首席トロンボーン奏者 菊池公佑さん(東京芸大卒)は、本学附属高校音楽科の卒業生でもあり、このコンサートが里帰り凱旋公演として、後輩に温かいメッセージを語っていただきました。

指揮者体験コーナーでは附属中生2名が本物のオーケストラを相手に指揮に挑戦！初々しくも立派にタクトを振ってくれました。また全員合唱の「花は咲く」では、東北への思いを込めながらオーケストラの音色に声を重ねました。そして驚きのアンコールでは、仙台フィルの皆さんが我々の校歌を生演奏してくださいました。

全員がこの貴重な時間に感動しながら終演となりました。仙台フィルハーモニー管弦楽団の皆さん、ありがとうございました。

